

Top Message	環境本部長インタビュー	特集1「第8期富士通グループ環境行動計画」の焦点	特集2 Digital Innovation	Chapter I 社会への貢献	Chapter II 自らの事業活動	環境マネジメント	データ編
-------------	-------------	--------------------------	------------------------	------------------	--------------------	----------	------

事業所における温室効果ガス(GHG)排出量の削減・エネルギー効率の改善	環境配慮 データセンターの推進	物流・輸送時のCO ₂ 排出量削減	お取引先のCO ₂ 排出量削減の推進	再生可能エネルギー 利用量の拡大	水資源の有効利用	化学物質排出量の抑制	廃棄物排出量の抑制	製品の リサイクル
-------------------------------------	--------------------	------------------------------	-------------------------------	---------------------	----------	------------	-----------	--------------

再生可能エネルギー利用量の拡大

富士通グループのアプローチ

社会における再生可能エネルギーの普及拡大は、地球温暖化対策、エネルギー源多様化による安定供給の確保、エネルギーを基軸とした経済成長などの観点から、より一層重要となっています。

富士通グループにおいても、地球温暖化防止の一環およびエネルギー需給問題の観点から、第7期環境行動計画で再生可能エネルギー利用拡大の目標を設定し、太陽光発電設備の自社事業所への導入設置、再生可能エネルギーで発電された電力の購入などを積極的に推進しています。

2015年度の実績サマリー

第7期環境行動計画の目標 (2015年度末まで)	再生可能エネルギーの発電容量および外部からの購入を拡大する。
2015年度実績	フィンランドでの水力発電による電力購入量を追加 グリーン電力の購入量 約28,000 MWh

2015年度の実績・成果

グリーン電力購入を推進

太陽光発電設備の新規導入はなく、2015年度末の導入容量累計は865kWを維持しています。

また、事業所の運用や、展示会・イベントにおける2015年度のグリーン電力の購入量は、約28,000MWhでした。

TOPICS フィンランドのデータセンター、オフィスで100%再生可能エネルギー使用

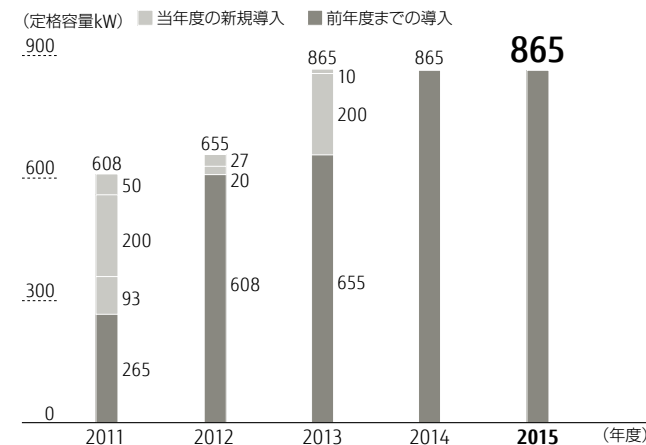
富士通Finlandでは、3つのデータセンター、13のオフィス、1つの物流センターなどにおいて、2014年4月から100%再生可能エネルギー（水力発電）を使用しています。

2015年度の再生可能エネルギー購入量は28,000MWhでした。



グリーン電力証書

太陽光発電設備の導入実績(累計)



2016年度の目標・計画

再生可能エネルギーの利用拡大を推進

2016年度～2018年度は新たに第8期行動計画を策定しました。

2013年度に作成した「導入ガイドライン」や「最適導入マップ・発電量予測ツール」を活用し、事業所への導入検討を推進することで、さらなる再生可能エネルギーの利用拡大を目指します。

また、外部からのグリーン電力の購入も検討し、使用電力のカーボンオフセットに継続して取り組みます。